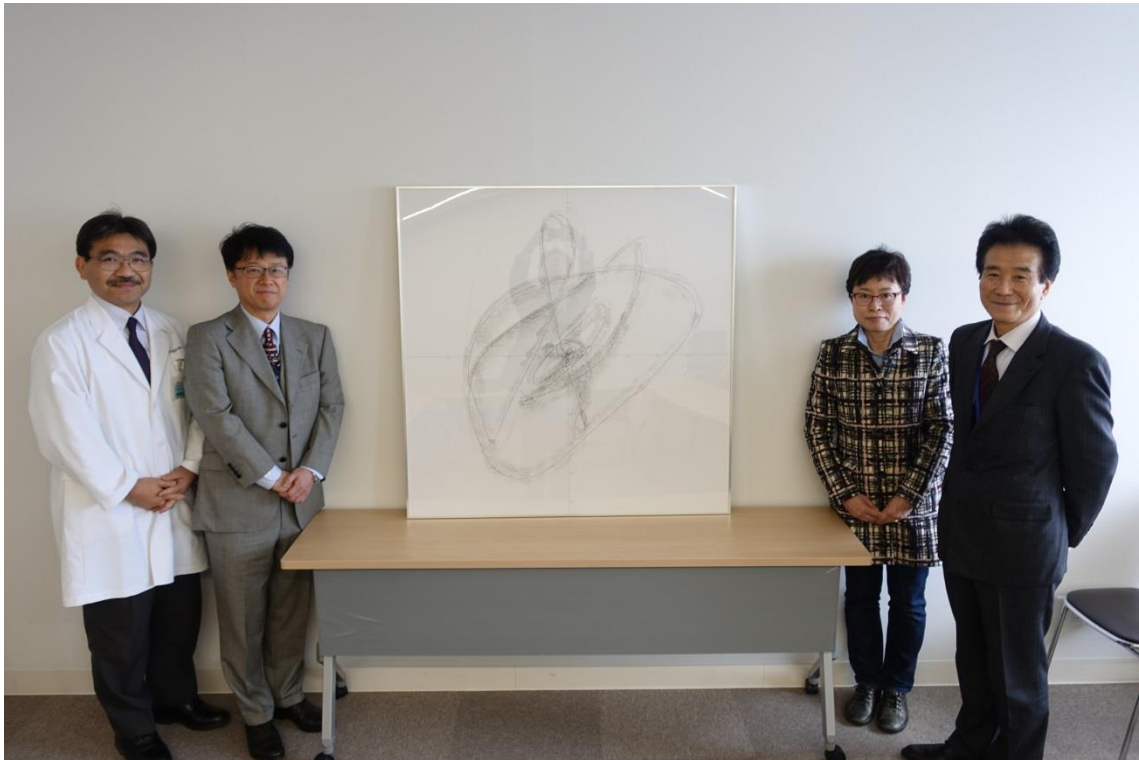


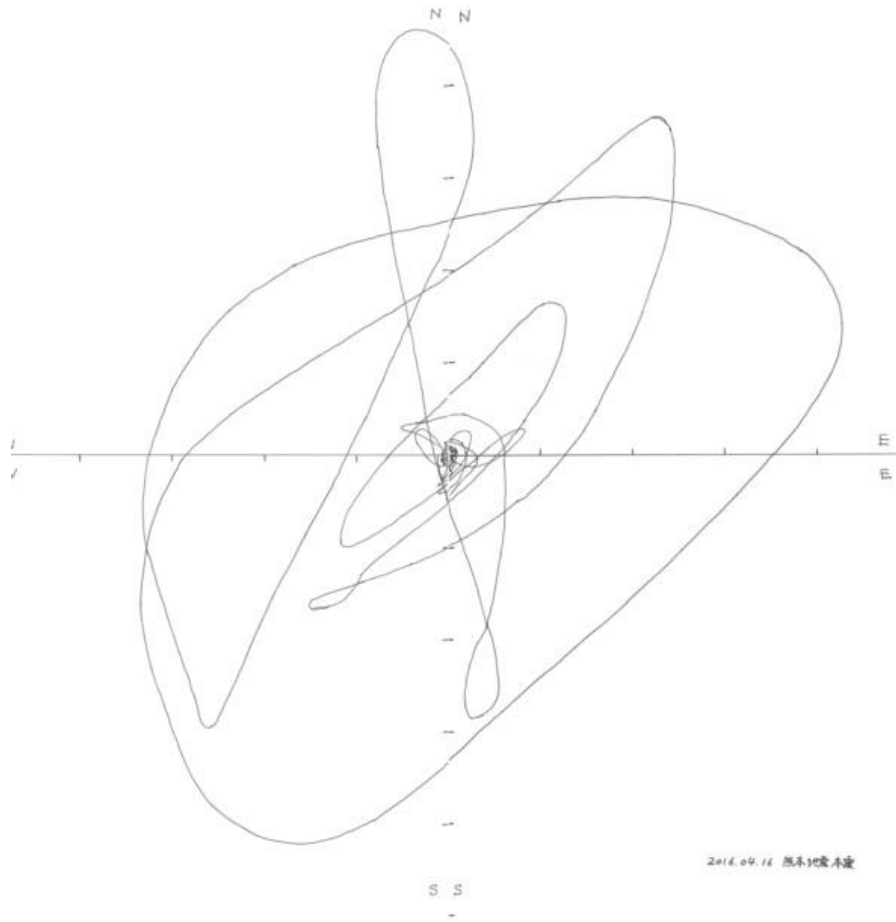
## 熊本地震の教訓は忘れない！

### ～免震建物の動き約 1 m の刻印が福岡大学に移管される～

免震構造である阿蘇医療センターは、今年の熊本地震において大きな構造被害は受けずに病院機能を発揮した。その時に記録された建物と地面の相対的な動きを示す罫書き版が、福岡大の 高山研究室に当面保存されることになった。明るい教訓として是非後世に伝えたい。添付はその写真であるが、原版はステンレス版で光沢が強く、うまく撮影できないため、トレペに写し取ったもの（レプリカ）を撮影している。



免震建物の動きの刻印レプリカ  
(左から、甲斐豊 病院長、福岡大学 高山教授、森田助教、赤塚善一 院長相談役)



免震建物の動きの刻印（片振幅 46cm・両振幅 90cm）

画像はこちらへ → [http://www.jssi.or.jp/information/doc/kumamoto\\_history2.pdf](http://www.jssi.or.jp/information/doc/kumamoto_history2.pdf)